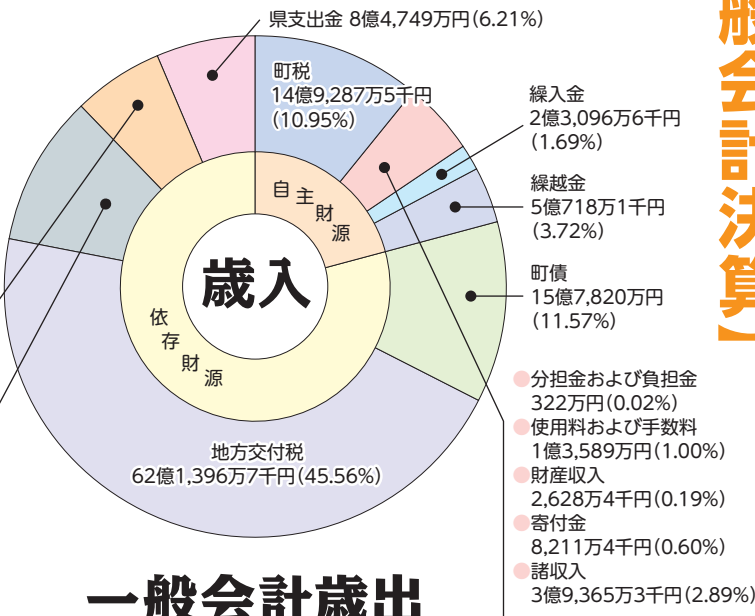


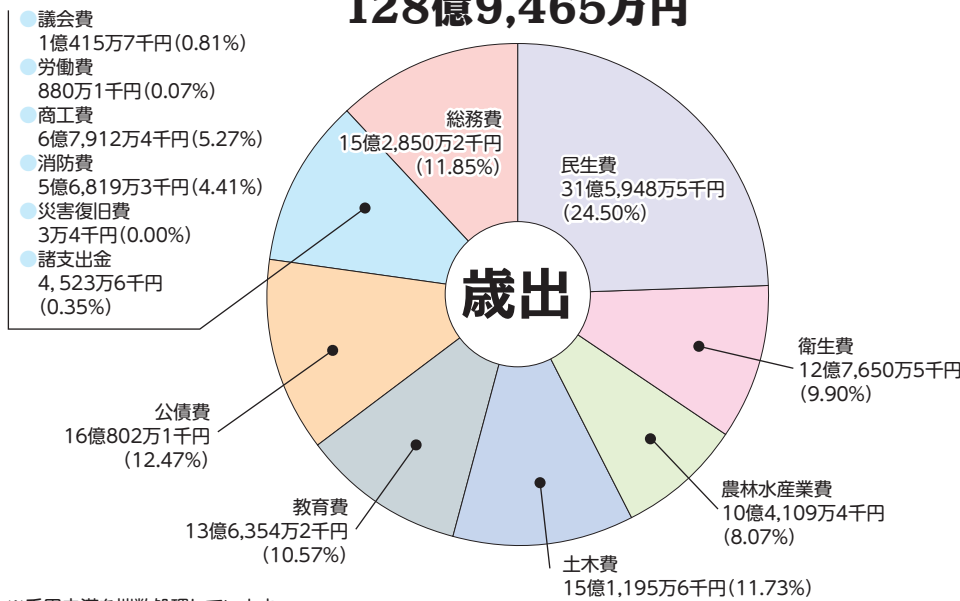
令和5年度 決算を報告します

一般会計決算

一般会計歳入 136億3,914万6千円



一般会計歳出 128億9,465万円



※千円未満を端数処理しています。

公債費等による財政負担の度合いを判断する指標の実質公債費比率は、令和4年度決算のマイナス1.5%からマイナス1.9%に改善されました。財政構造の弾力性を測定する指標である経常収支比率は、令和4年度決算の82.1%から81.9%に改善され、今後も新たな行政ニーズや課題等に対応できるよう、財政健全化に向けた取り組みを継続していきます。

実質公債費比率はマイナス1.9%
経常収支比率は81.9%

令和5年度決算額は、歳入136億3,914万6千円、歳出128億9,465万円で、歳入歳出差引7億4,449万6千円です。これには翌年度に繰り越すべき財源1億6,947万8千円が含まれているため、実質収支は5億7,501万8千円の黒字となりました。

地方交付税は前年比2,944万1千円増の62億1,396万7千円になり、一般会計歳入の45.56%を占めました。国庫支出金は前年比3,830万7千円減の13億2,823万3千円となりました。また、自主財源である町税収入は、前年比189万9千円減の14億9,287万5千円となりました。

実質収支は
5億7,501万8千円の黒字

令和5年度美郷町一般会計、特別会計、水道事業会計の決算が、9月3日から開かれた町議会定例会で認定されました。

令和5年度は、「第3次美郷町総合計画」の行動計画(前期)に基づき、まちづくりの将来像である「美郷らしさ」を誇り、語りたくなるまちーとともにつくる未来の美郷ーの実現に向けて、特に注力して取り組む施策として位置付けた「みさと重点テーマ」など各般の事業を着実に展開したほか、物価高騰対策関連事業に取り組みしました。

令和5年度 一般会計 主な事業と決算額

エネルギー・食料品等 価格高騰支援事業	3億3,056万1千円	物価高騰に伴う経済的負担の軽減を図るため、国の施策による給付金支給や国の臨時交付金を活用した生活応援券を給付しました。
経営所得安定対策事業	7,239万8千円	水稲生産資材高騰の影響を緩和するための農家支援や美郷町地域農業再生協議会が実施する経営所得安定対策等推進事業へ補助金を交付しました。
製造業エネルギー価格高騰対策事業	1,562万円	電気料金高騰の影響を受けている製造業事業者に対し、事業継続の支援として補助金を交付しました。
名水市場湧太郎管理事業	1億4,343万5千円	まちなかエリア活性化や観光客誘客のため、名水市場湧太郎および観光案内休憩所の改修工事等を行いました。
集落間道路整備事業	4,488万9千円	住民の利便性の向上のため、集落間道路やアクセス道路の整備を行いました。
危険空き家解体事業	1,602万円	空き家の適正管理を所有者に促し地域の安全確保を図るため、危険空き家を解体する所有者に対し費用の一部を補助しました。
出産祝い事業	1,062万3千円	妊婦の出産を応援しお祝いするとともに、出産後の子育てへの支援を行うため、国や県の財源を活用した応援金や町独自の出生祝金を支給しました。
学校給食センター施設環境整備事業	1億573万円	学校給食センターの機能維持のため、北学校給食センター空調設備改修工事等の施設整備を行いました。

【みさと重点テーマ】

快適さ 向上	林道整備事業	5,300万3千円	水源かん養保安林の多面的機能の維持増進等を図るため、林道「七滝山線」の整備工事を行いました。
	次世代自動車 対応設備整備事業	1,186万4千円	脱炭素社会の実現に向けて、道の駅美郷駐車場内に電気自動車用急速充電器を設置しました。
豊かさ 実感	子ども子育て支援 拠点創設事業	1,562万1千円	中央体育館隣接地に建設を予定している、子どもの遊び場や子育て相談を行う拠点施設の基本設計等を行いました。
	美郷オリジナル 絵本作成事業	306万4千円	絵本作家で美郷大使の永田萌氏の挿絵による美郷町オリジナル絵本「ミサトとセッカのだいぼうけん」を刊行しました。
安全安心	シニア元気 いきいき支援事業	1,541万5千円	高齢者を対象に、「温泉施設利用料」「はり・きゅう・マッサージ施術費」「交通費」を助成する共通券を交付しました。
	子どもの不審者等 対策事業	378万8千円	美郷中学校への防犯カメラ設置やスクールガードリーダーによる通学路等での見守り活動を行いました。
活力・賑わい 創出	美郷暮らし サポート事業	2,028万2千円	定住や移住の促進による地域活性化を図るため、定住支援および移住希望者への情報発信や移住体験の提供等を行いました。
	体験型・滞在型 観光推進事業	1,245万5千円	体験型・滞在型観光の実現に向け、登山道周辺環境整備やネイチャーガイドの育成、観光誘客PR動画の制作を行いました。

※千円未満を端数処理しています。

令和5年度 特別会計・水道事業会計決算額

美郷町には4つの特別会計があります。特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもってその特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に設置されます。

各会計の令和5年度歳入歳出決算額は、次のとおり全会計において黒字となりました。

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	21億1,713万2千円	20億3,316万1千円	8,397万1千円
下水道事業特別会計	3億5,993万9千円	3億5,446万円	547万9千円
農業集落排水事業特別会計	1億7,770万1千円	1億7,322万2千円	447万9千円
後期高齢者医療特別会計	2億3,531万2千円	2億3,489万4千円	41万8千円
合 計	28億9,008万4千円	27億9,573万7千円	9,434万7千円

水道事業会計は、公営企業として、町の会計から独立した経理処理を行っており、施設の通常の維持・管理などの事業運営を行うための「収益的収支」と、水道施設の建設や改良更新工事などを行うための「資本的収支」に分かれています。

「収益的収支」は、事業収益から事業費用を差し引いた純利益が347万8千円となりました。

「資本的収支」は、収入の不足分1億6,108万4千円は、留保資金等で補てんしました。

会 計 名	区 分	事業収益・収入	事業費用・支出
水道事業会計	収益的収支(税抜)	3億6,041万4千円	3億5,693万6千円
	資本的収支(税込)	1億6,713万1千円	3億2,821万5千円